悩み抱える子への理解を

シェア活の子育てトーク会

大船渡

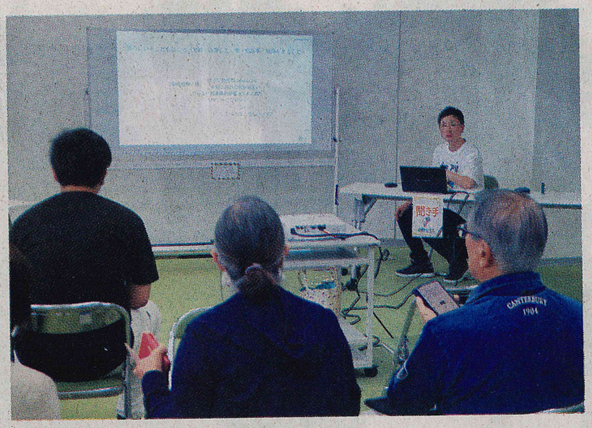
「シェア活ゆるーい仲間づくり」（金野富代表）による「第１回おしえて！子どものこと、あなたのこと」は５日、大船渡市大船渡町のおおふなぽーとで開かれた。参加者らは子育て中の住民に話を聞き、生きづらさや悩みを抱える子どもとの関わり合いに理解を深める機会とした。

医療や介護、福祉分野で働くメンバーを中心につくる同団体は、「それぞれ自分の色で集まれるゆるーい仲間づくり」を目的として活動している。

同日は、生きづらさを抱えて生活する子どもを持つ親が提供したテーマをもとに、子育てトーク会として企画し、約20人が参加。金野代表がテーマ提供者に話を聞き、参加者がスマートフォンから匿名でコメントを寄せる形式で進行した。

テーマ提供者は、子どもが抱える周囲との関係の悩みや不登校について、その兆候が見え始めたころから現在までをたどりながら説明。過去にあった家族との不和や、これまで行ってきたケアなどについて振り返った。

参加者らも、自分や家族の事例を打ち明けながら悩みを共有。「自分の子どもも同じ年頃にあたる」「大人が子どもを生きにくくさせているのかもしれない」といったコメントを寄せ、今後のケアや医療への頼り方についても情報を交換し合った。



金野代表（右奥）の進行で行われた子育てトーク会